

令和4年度第1回優良図書推奨一覧表

| 番号 | 対象                                | 図書名・著者名  | 出版社   | 発行年月日       | 規格<br>頁数<br>価格                      | 推薦理由(推薦基準)  | 備考 |
|----|-----------------------------------|--|-------|-------------|-------------------------------------|---|----|
| 1  | 小学生<br>(中学年)<br>～<br>高校生          | ミシシッピ冒険記<br>ぼくらが3ドルで大金持ちになった<br>わけ<br>ダヴィデ・モロジノット 著<br>中村 智子 訳 | 岩崎書店  | 2021年7月31日  | 22.0cm×<br>15.0cm<br>395頁<br>1,870円 | 仲よし4人が3ドルを見つけたことから、シカゴまでの2000キロの旅が始まります。蒸気船で川を、汽車は無賃乗車で。詐欺師や大金を狙う悪者たちと、知恵を使って闘います。子どもたちを動かした原動力は何だったのでしょうか？1904年のアメリカが舞台の大冒険活劇です。(1)(8) |    |
| 2  | 幼児<br>～<br>小学生<br>(中学年)           | 夜を歩く<br>マリー・ドルレアン 作<br>よしい かずみ 訳                               | BL出版  | 2021年11月10日 | 28.0cm×<br>20.0cm<br>32頁<br>1,760円  | 夜中に僕たちは家を出ました。眠っている街を歩き、山道を進んでいくと列車が暗闇を切り裂いて走っていくのが見えました。森の中を通り抜けて到着したのはどこでしょう。限られた色で、自然が表情豊かに印象的に描かれています。(1)(6)(8)                     |    |
| 3  | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(中学年) | さよならのたからばこ<br>長崎 夏海 作<br>ミヤハラ ヨウコ 絵                            | 理論社   | 2021年6月     | 20.3cm×<br>15.5cm<br>63頁<br>1,320円  | 明日、引越す美波は、からっぽの部屋で体がさあっと冷たく感じる感じがしました。友達と島のみみなを訪ねていくうちに、からっぽの心がほわんと温かくなっていました。小さな子が少しずつ変化を受け入れていく様子が描かれています。(1)(2)                      |    |
| 4  | 中学生<br>～<br>高校生                   | あしたの幸福<br>いとう みく 作<br>松倉 香子 絵                                  | 理論社   | 2021年2月     | 19.0cm×<br>13.5cm<br>287頁<br>1,540円 | 父を事故で亡くし一人ぼっちになった雨音は中学2年生。突然あらわれた実母と暮らすうちに、父の婚約者も同居することになります。微妙な距離感をもちながらも、新しい形の家族ができていきます。ヤングケアラーとしてがんばる同級生の苦悩も描かれています。(1)(10)         |    |
| 5  | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | ホタルイカは青く光る<br>阿部 秀樹 写真・文                                       | 小学館   | 2021年7月12日  | 20.0cm×<br>22.5cm<br>40頁<br>1,430円  | ホタルイカの生息地、漁の様子、生態まで美しい写真で紹介され、見応えがありました。「身投げ」に焦点をあて、命のつながりについて解説され、とてもわかりやすく感じました。(2)(3)  |    |
| 6  | 小学生<br>(高学年)<br>～<br>高校生          | パラゴンとレインボーマシン<br>ジラ・ベセル 作<br>三辺 律子 訳                           | 小学館   | 2021年6月28日  | 19.5cm×<br>13.8cm<br>411頁<br>1,760円 | 近未来では水をめぐって戦争が起きていました。亡くなったおじさんの家でオーデンはパラゴンという名のロボットに出会いました。「完璧な」という意味のパラゴンは、人間的であり、無敵のロボットでした。おじさんの残したレインボーマシンのなぞとは何だったのでしょうか。(8)(10)  |    |
| 7  | 幼児<br>～<br>小学生<br>(中学年)           | くろねこのほんやさん<br>シンディ・ウーメ 文・絵<br>福本 友美子 訳                         | 小学館   | 2021年7月25日  | 28.8cm×<br>24.5cm<br>32頁<br>1,650円  | くろねこは、家族がいろいろな仕事をしているのに、本を読んではばかりです。子どもの本屋さんで働き始めて、この仕事が大好きになりました。本を読めばいろいろなことができるし、なんにでもなれますからね。カラフルで楽しい絵が本へといざなってくれます。(5)(6)(8)       |    |
| 8  | 小学生<br>(高学年)<br>～<br>高校生          | 境界のポラリス<br>中島 空 著  | 講談社   | 2021年10月18日 | 19.5cm×<br>13.5cm<br>191頁<br>1,540円 | 中国で生まれ、5歳の時から日本で暮らす恵子は、ある時、自主夜間中学で日本語の先生にならないかと誘われます。自分が中国人なのか日本人なのかに悩んでいた恵子ですが、外国籍の子どもたちと接するうちに、少しずつ前向きな気持ちになっていきます。(1)(4)(9)          |    |
| 9  | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>中学生          | きたきつねとはるのいのち<br>手島 圭三郎   | 絵本塾出版 | 2021年4月     | 31.0cm×<br>22.0cm<br>32頁<br>1,870円  | 雪深い北海道の山で冬を越える厳しさが描かれています。食物連鎖も“自然のまきり”と言い切る強さにも厳しさを乗り越えなければならない動物たちの大変さが感じられました。全員版画で表現され、冬から春への流れに温かさを添えています。(2)(7)                   |    |
| 10 | 小学生<br>(高学年)<br>～<br>高校生          | ぼくは川のように話す<br>ジョーダン・スコット 文<br>シドニー・スミス 絵<br>原田 勝 訳             | 偕成社   | 2021年7月     | 26.0cm×<br>23.5cm<br>42頁<br>1,760円  | 吃音に悩む少年の思いが、表情のない(目鼻のない)顔や塗りつぶされた背景に表れており、読みながら苦しくなりました。一方で、文からことばと川の景色に包まれ、励まされていく様子も見事に描かれ、感動しました。(1)(10)                             |    |

| 番号 | 対象                                | 図書名・著者名   | 出版社    | 発行年月日       | 規格<br>頁数<br>価格                      | 推薦理由(推薦基準)   | 備考 |
|----|-----------------------------------|---|--------|-------------|-------------------------------------|--|----|
| 11 | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | 自然を再生させたイエローストーン<br>のオオカミたち<br>キャサリン・パー 文<br>ジェニ・デズモンド 絵<br>永峯 涼 訳<br>幸島 司郎・上田 彩容子 監修 | 化学同人   | 2021年10月    | 31.2cm×<br>24.6cm<br>27頁<br>2,090円  | アメリカの公園・イエローストーンには、何千種類もの動物が住んでいます。オオカミが姿を消し、生態系のバランスが崩れた時期がありました。専門家たちはオオカミを復活させ自然を再生しようと試みます。美しい絵とともに、自然界の仕組みを学べます。(1)(2)(5) |    |
| 12 | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | オンボロやしきの人形たち<br>フランシス・ホソジン・バーネット<br>作<br>尾崎 愛子 訳<br>平澤 明子 絵                           | 徳間書店   | 2021年10月31日 | 21.7cm×<br>15.5cm<br>144頁<br>1,540円 | シンシアの部屋にある古い人形の家「オンボロやしき」には、6人の人形が楽しく暮らしていました。しかし、シンシアが新しい人形の家をもらったことで、人形たちは窮地に立たされます。魅力的な人形たちが繰り広げるゆかいなお話です。(1)(8)            |    |
| 13 | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | おてんばヨリーとひげおじさん<br>アニー・M・G・シュミット 作<br>フィーブ・ヴェステンドルブ 絵<br>西村 由美 訳                       | 岩波書店   | 2021年9月10日  | 21.8cm×<br>15.3cm<br>148頁<br>1,870円 | 新しい特急列車が走るお祝いの日、その列車に爆弾がしかけられていることがわかりました。ヨリーとひげおじさんは、爆破を阻止しようと奔走します。ユーモラスな登場人物とハラハラする展開から目が離せません。(1)(8)                       |    |
| 14 | 幼児<br>～<br>小学生<br>(中学年)           | なつのおうじゃ おにやんま<br>谷本 雄治 文<br>サトウ マサノリ 絵  | 文溪堂    | 2021年8月     | 26.3cm×<br>21.2cm<br>32頁<br>1,650円  | 空を飛ぶ昆虫の中では、大すずめばちよりも強い王者のおにやんま。4枚の羽根を自由にあやつったり、体の休め方、いろいろなたまごの産み方など、成長なども含めて、わかりやすく描かれている。(1)(2)(5)(7)(10)                     |    |
| 15 | 小学生<br>(中学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | サマークエスト<br>北山 千尋  | フレーベル館 | 2021年6月     | 19.3cm×<br>13.5cm<br>244頁<br>1,540円 | 「父ちゃんが最後に見た海を見てみたい」と思うヒロキと、中学進学に疑問を感じ、姉を訪ねてみよう決心した新。ふたりはそれぞれにひと夏の冒険に出ます。将来を考え、自分や家族について想いを巡らす二人と、それを見守り応援する大人たちが描かれています。(1)(4) |    |
| 16 | 幼児<br>～<br>小学生<br>(高学年)           | ナメクジはカタツムリだった？<br>武田 晋一 写真・文  | 岩崎書店   | 2021年6月30日  | 21.5cm×<br>25.7cm<br>32頁<br>1,650円  | 身近なカタツムリですが、住んでいる場所に合わせて体を変えてきたので、土地によって色も形も大きさも、とても変わったカタツムリがいることに驚かされます。みずみずしく美しい写真は思わず手に取って観察してみたいくなります。(2)(7)              |    |
| 17 | 小学生<br>(高学年)<br>～<br>高校生          | アリスとふたりのおかしな冒険<br>ナターシャ・ファラント 作<br>ないとう ふみこ 訳<br>佐竹 美保 訳                              | 徳間書店   | 2021年9月30日  | 18.7cm×<br>13.7cm<br>392頁<br>2,090円 | 11歳のアリスは生まれ育った家を離れ、寄宿学校に転校することになりました。新しい学校で出会ったファーガスやジェシーと友情を育む中で、アリスは今まで目を背けていたことに向き合い、成長していきます。(1)(4)(8)                     |    |
| 18 | 小学生<br>(低学年)<br>～<br>小学生<br>(高学年) | 学校が大好きアクバルくん<br>長倉 洋海 写真・文  | アリス館   | 2021年7月10日  | 26.3cm×<br>21.8cm<br>40頁<br>1,540円  | アフガニスタンにある小学校での一日が写真で記録されています。山道を1時間以上歩いてくる子、家の手伝いで朝ご飯を学校で食べる子。友達と過ごせて、学ぶことが楽しくてたまらない子ども達の笑顔が素晴らしい。(1)(10)                     |    |

※推薦理由(推薦基準)の()は、優良図書推薦要領の推薦基準(1)～(10)を示す。